

| | | | | |
|---|---|---------------|----------------------|-----------|
| 自治体名 | 吉賀町 | | 自治体コード: 325058 | |
| 事業名 | 吉賀町結婚新生活支援事業 | | 対象経費支出 予定額 ※(注)1 | 600,000 円 |
| 実施期間 | 交付決定日 ~ 令和4年3月31日 | | | |
| 地域の実情と課題 <small>(これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述) ※(注)2</small> | <p>○地域の実情</p> <ul style="list-style-type: none"> 吉賀町総合戦略では、「子どもを育み、子どもと共に発展するまちを目指して」を基本理念に掲げ、保育料・給食費・高校卒業までの医療費・放課後児童クラブ利用料の無償化等の子育て支援を行っている。吉賀町では『出会い・結婚・出産・子育て』を総括して支援することを課題としてとらえて、出会いでは「近隣市町村との広域出会い創出イベント」、出産・子育てでは子育て世代包括支援センターを開設(平成29年7月)。妊娠前から子育て期にわたるまでの切れ目のない支援を行っている。 島根県が平成28年3月に実施した独身者を対象としたアンケートによると、未婚の理由として約3割が「経済的に余裕がないから」と回答している。 上記の結婚に対する支援として、経済的な理由により結婚に踏み切ることが出来ない方に住居費等の経済支援を実施している。このことで結婚への一歩を踏み出すことができると共に、少子化対策の推進にもつながると考える。 <p>○地域の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成17年に7362人いた人口が、令和2年には6159人と概ね毎年100人程度の減少を続けている吉賀町では人口対策が喫緊の課題である。また、平成27年の国勢調査を見ると、20~39歳の人口954人に対して、有配偶者数は449人、未婚者数が467人と約2人に1人が結婚をしていない状況にあり、結婚を希望しながらも経済的理由から結婚を躊躇している若者に対する支援が課題である。 | | | |
| 自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3 | <p>吉賀町総合戦略(平成27年~令和3年度)において、地方創生を実現するために「合計特殊出生率0.0166上昇」「社会増減10.4人減」と数値目標を定めている。そして、その実現に向けて</p> <ol style="list-style-type: none"> ①安心して働ける「しごと」をつくる ②「結婚」「出産」「子育て」の希望をかなえる ③新しい「人の流れ」をつくる ④「協働と連携」により住みよいまちをつくる <p>といった目標を掲げ、総合的に推進している。 本事業は上記のうち『②「結婚」「出産」「子育て」の希望をかなえる』に位置づけられる。</p> | | | |
| 少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標※(注)4 | <p>吉賀町総合戦略における数値目標は、下記に掲げるとおりである。 そのうち少子化対策に係るものについては、吉賀町総合戦略において掲げる数値目標のうち</p> <ol style="list-style-type: none"> 1: 結婚への支援、環境づくり ・婚姻件数 189件(7年間合計) 2: 妊娠・出産への支援、環境づくり ・出生数 259人(7年間合計) 3: 子育て環境の充実・支援 ・Uターン子育て支援事業助成金申請者数 56件(7年間合計) 4: 住宅・住居に対する支援 ・子育て世代への持ち家取得に対する支援35件(7年間合計) <p>とする。</p> | | | |
| 参考指標 ※(注)5 | 直近の実績 | | 備考(統計時点等) | |
| | 合計特殊出生率 | 1.87 | 平成31年度 | |
| | 婚姻件数 | 14件 | 令和2年1月1日~令和3年1月20日時点 | |
| | 婚姻率 | 2.30% | 令和2年1月1日~令和3年1月20日時点 | |
| 1 重点支援事業 | | 対象経費 支出予定額 | 0 円 | |
| 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 | |
| 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 | |
| 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 | |
| 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 | |

| | | | | |
|------|---|--------------|---------------|-----------|
| 事業内容 | 2 優良事例の横展開支援事業 | | 対象経費 支出予定額 | 0 円 |
| | (1) 結婚に対する取組 | | 対象経費 支出予定額 | 0 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | (2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい 社会づくり・機運の醸成の取組 | | 対象経費 支出予定額 | 0 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 個別事業名 | | 対象経費 支出予定額 | 円 |
| | 3 結婚新生活支援事業 | | 対象経費 支出予定額 | 600,000 円 |
| | 個別事業名 | 吉賀町結婚新生活支援事業 | | |
| | 上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無※(注)6 | | 無 | |

(注)

1「対象経費支出予定額」には、本交付金の対象外経費を除いた対象経費支出予定額(補助率を乗じる前の額)を記入すること。

2「地域の実情と課題」には、これまでの自治体における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載すること。

3「自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、自治体における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。

4「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、自治体の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各自治体は少なくとも令和3年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施すること。

5「参考指標」には、各自治体の合計特殊出生率、婚姻件数、婚姻率等を記載するとともに、必要に応じて、その推移を報告すること。

6「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。「無」が前提となります。

7 適宜参考となる資料を添付すること。